



JA大阪市

ISSN 1342-3002

あたらしい繁栄の芽を皆様と



JA大阪市広報誌 時

2026
winter

vol. **358**



MOE



Illustration by 吉田ユウスケ

本年もよろしくお願い申し上げます



代表理事組合長
田中 聡

あけましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、当組合の各事業全般にわたり、格別のご支援・ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、大阪・関西万博も好評のうちに幕を閉じ、158の国や地域、7つの国際機関が大阪・夢洲に一堂に会し、共に未来社会について考え、交流・対話する貴重な機会となりました。

一方、経済情勢ですが、国内経済につきましては、令和7年10月に就任した高市総理の『責任ある積極財政』の考えのもと、『強い経済』を実現するための成長戦略が夏頃に策定される予定です。また海外において、秋にはアメリカで連邦議会中間選挙を控えており、その選挙結果が我が国の経済・物価にも大きく影響を及ぼすのではないかと考えられます。

また、農業を取り巻く環境に目を向けますと、令和6年6月の「食料・農業・農村基本法」改正を受け、令和7年4月に「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定され、今後5年間で食料安全保障、農業者の所得の確保、向上を図るための施策・取り組みが掲げられました。

このような状況の中、当JAの事業におきましては、皆様のご利用・ご協

力により、堅調に推移しております。本年も組合員・利用者の利益につながる商品・サービスの提供と、適切な資産運用により、事業収益につなげたいと考えております。

加えて、令和8年度は役員改選の節目の年にあたり、新たな役員体制のもと、更なる健全・堅確な経営を着実に実践します。そして、これまで取り組んできた不断の自己改革、組合員との対話活動を更にすすめて、地域から信頼され必要とされるJA大阪府を目指して、令和7年度よりスタートした第9次中期経営計画を役員一丸となって実践してまいります。

JA大阪府は国内でも屈指の都市型農協ですが、営農部門の強化を図り、正組合員である農業者の営農と生活を支える事業を第一とし、また正組合員や地域住民からもご満足いただけるサービスを引き続き提供いたします。組合員・利用者の皆様のご意見を事業に反映させることで、より一層の信頼関係構築に努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援・ご協力と共に、JA大阪府の更なるご活用をお願い申し上げます。

末筆ながら、ご家族ご一同様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

代表理事組合長	田中 聡
代表理事専務	文野 和彦
（兼務）営農担当常務	竹村 敏彦
常務	山本 吉章
（総務担当常務）	荻田 昌司
常務	寺井 義人
（信用・共済担当常務）	西野 眞二
	而村 章
	辻江 博三
	田中 雅彦
	島田 充規
	青木 清明
	上野 優
	芝本 等
	上田 保
	石田 祐也
	辻本 一

理事	南野 利博
	井田 一裕
	西川 昇子
	平岡 美枝子
	村井 ヒロ子
常勤	中川 誠
監事	森 雄二
	宮浦 靖彦
員外監事	辰巳 八栄子
支部長代表協議会会長	西川 光明
技術部会長	石田 祐也
女性会会長	西川 昇子
年金友の会会長	北野 吉治
直売所・朝市会会長	青木 清明
大阪市花き生産組合会長	樹 富加津
大阪市なにわの伝統野菜生産者協議会会長	藤本 一
職員一同	

移動販売

売り切れ次第終了

販売時間 10:00～12:00

実施日程 各支店ごとに曜日・週目を固定

旧加美支店	第1火曜	茨田支店	第2金曜
巽支店	第1水曜	住之江支店	第3火曜
加美支店	第1木曜	長吉支店	第3木曜
旧瓜破支店	第2火曜	住吉支店	第3金曜
東淀川支店	第2水曜	東淀川支店	第4水曜
東住吉支店	第2木曜		

JA大阪市直売所 おいで〜菜 平野店

月〜土曜日（日・祝休み）

9:30～15:00

大阪市平野区平野西5-2-2
（TEL.06-6702-7739）



地下鉄谷町線「平野」駅⑥番出口すぐ

今号は、令和7年10月末時点の出資情報システムを元に、全出資者（全組合員）世帯に郵送させていただきました。

お心当たりのない方は、お手数ですがJA大阪市本店（06-6793-8701）までご連絡いただきますよう、宜しくお願いいたします。

【受付時間】平日 09:00～17:15

CONTENTS

- 2 年頭のご挨拶
おいで〜菜情報
- 4 トピックス
「准組合員モニター」活動紹介
- 6 萌ニュース
- 11 フォトクリップ
- 13 よもぎコーナー
- 14 お知らせ
- 15 准組合員モニター募集

MOE

JA大阪市広報誌

2026
winter

vol. 358

「准組合員モニター」活動のご紹介

准組合員の声を 運営に活かす活動

J A（農協）は、農業を守り、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された協同組合です。農業の担い手である正組合員と農家以外の准組合員により構成されています。

組合員のための組織として、正組合員は、総代会などでJ Aの運営に関与することが出来ます。一方、准組合員にはその機会がありませんでした。そこで、准組合員にJ A大阪市を知っていただき、ご意見を伺うため、令和3年度から准組合員モニター制度をスタート。准組合員を「正組合員と共に地域農業や地域経済の発展を支えるパートナー」と位置づけ、皆様の貴重なご意見を今後のJ A運営に活かしていきます。

いただいたご意見やご要望のうち、すぐに改善できるところは改善し、長期的に検討が必要なことは改善できるよう検討していきます。



第4期

20名のモニターより、計475件のご意見・ご感想・ご要望をいただきました

第1回目 ● 令和6年5月14日（火）

平野支店にて、事業内容の説明や直売所「おいで〜菜」平野店の見学、グループ座談会を実施。

第2回目 ● 令和6年6月26日（水）

営農促進センターにて、利用事業の説明、田植え体験を実施。

第3回目 ● 令和6年9月13日（金）

貸農園園場の見学と事業の説明。その後本店にてJ A受託作業の説明を実施。

第4回目 ● 令和6年10月31日（木）

営農促進センターにて、稲刈り体験、新米試食会やセンターの施設見学を実施。

第5回目 ● 令和6年11月20日（水）

大阪市なにもわの伝統野菜園場にて、見学や収穫体験を実施。

第6回目 ● 令和7年2月14日（金）

モニター会議の良かった点や改善点のほか、今後のJ A大阪市をより良くしていくための意見交換を実施。



令和6年度（第4期）のご意見の中から 改善に結びついた事例をご紹介します

【ご意見】

J A大阪市公式LINEで直売所や季節のおすすめ野菜を紹介してほしい。

【ご返答】

令和5年8月に開設したLINE公式アカウントですが、まだまだ改善の余地があり、今回のご意見も活用させていただきます。皆様からのご意見・ご要望を頂戴して、より良いサービスにつなげたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

【具体的な改善】

LINE公式アカウントにて毎月末頃に翌月の「野菜即売のお知らせ」として、移動販売や即売会イベントを掲載しておりますが、令和7年4月分より、J A大阪市直売所「おいで〜菜」のおすすめ野菜や果物も併せて掲載しております。



第5期

現在15名のモニターが活動中です。

第1回目

● 令和7年5月13日（火）

平野支店にて、事業内容の説明や直売所「おいで〜菜」平野店の見学、グループ座談会を実施。

第2回目

● 令和7年6月25日（水）

営農促進センターにて、利用事業の説明、田植え体験を実施。

第3回目

● 令和7年9月12日（金）

貸農園園場の見学と事業の説明。その後本店にてJ A受託作業の説明を実施。

第4回目

● 令和7年10月30日（木）

営農促進センターにて、稲刈り体験、新米試食会やセンターの施設見学を実施。

第5回目

● 令和8年2月13日（金）

モニター会議の良かった点や改善点のほか、今後のJ A大阪市をより良くしていくための意見交換を実施予定。



令和7年度（第5期）でこれまでにいただいたご意見・ご希望など

お米作りには多大な労力や費用がかかっており、米の値段が少し高くなっても仕方ないと納得できた。

貸農園の設備等に若干の差があるため、倉庫等が無い所に設置してほしい。

2020年問題の時に特定生産緑地を引き継いだオーナーたちが、今度は相続の問題で相続人たちが特定生産緑地を継続するかどうか、という話を聞いたことがある。非就農の相続人さんたちが生産緑地を継続するためにも、貸農園事業は需要が高まるのではと思った。

大阪の野菜を使った、こまつなカレー以外の他のカレーも食べてみたい。

小・中・高等学校の農業体験は平野区が多いと思うので、他区でもどんどんやって欲しい。

直売所で販売されている野菜のレシピの分量を個数などでも表記してほしい。

家庭菜園にもチャレンジしてみたいと思うので、講習会・体験会等があれば、参加してみたい。

これからも農業や食料の未来の為に、子どもたちに体験を通してたくさん事を教えてあげて欲しい。

一般の者が農業体験、見学が出来る事をうれしく思う。農業の大切さ、食の大切さを感じられた。

より人員・規模を拡大して、営農促進センターを中心としてもっと手広く事業が出来るのではないかと思います。

高齢者や地域ボランティアグループと協力して、農業ボランティアを募集して欲しい。

令和8年度 第6期「准組合員モニター」募集中

※詳しくは15頁をご覧ください

「米・食・農」を通じて、多くの「学び」を
地域の小学校へ田植・稲刈り指導

今年度も、地域の小学校や幼稚園・保育園の学習田等にＪＡ大阪市の職員が赴き、田植・稲刈りの出張授業を実施しました。小学５年生の「総合的な学習の時間」として実施する学校が多く、次世代を担う子ども達に、主食のコメについて学び、食や農業について考えてもらうことが目的です。学習田のない学校でも、バケツ苗やプランター苗などで稲作を体験することが出来ます。この出張授業が子ども達の貴重な記憶や経験として、農業へ関心を持つきっかけとなることを期待します。

ＪＡ大阪市では、営農促進センターで育てられたヒノヒカリの苗を無償提供する他、ＪＡバンクが市内各校に配布した小学５年生の食農教育教材『農業と私たちのくらし』を活用して、出張授業の際にクイズや座学なども行っています。座学では、米作りの他にも、食料自給率や近年の農産物の価格上昇などについても分かりやすく説明。子ども達からのお米や農業に関する様々な質問にも答えています。

児童たちが田植え・育成・収穫した稲は、各学校で乾燥させたものをＪＡが回収し、営農促進センターで脱穀・

籾摺り・精米してお返ししています。お米を調理実習で使用し、ブログなどで紹介している学校もあり、試食の様子などを見るのを私達もとても楽しみにしています。



組合員が小学生に
花の播種を指導



「種まきからポットへの定植まで、約2か月間の管理が一番肝心です」と児童たちに教える荻田さん。

来年度入組予定者
内定式・研修会



内定者は一人一人名前を呼ばれ、田中聡代表理事組合長より内定通知書が手渡されました。

直売所「おいで〜菜」平野店
小学生が取材に来店



この仕事がどのように社会を支えているか、どんな思いでこの仕事に取り組んでいるかなどを大西店長に尋ねる児童たち。

令和7年産新米ヒノヒカリ
新米を検査



黒白2色セットの米検査用カルトン皿を手にする検査員。玄米の検査で、黒で胴割れなどを、白で着色粒などをチェックします。

9月11日(木)、巽支店組合員でＪＡ大阪市理事の荻田昌司さんが、大阪市立長原小学校(平野区)の３・４年生33人へ花栽培の出張授業を行いました。同校では今年度から、児童たちが校内の学習畑で栽培した野菜や花を保護者に向け販売する取り組みを開始。作物の栽培から販売までを体験することで、商業的なシステムを学び、仲間と一致団結して作業する経験を積むことが目的です。荻田さんから種まきや育て方を学んだ児童たちは、プラグトレイに用土を詰め、パンジー・ビオラの種を１粒ずつ丁寧にまきました。

10月中旬にポットへ定植した後、花が咲く11月頃に授業参観日などで販売する予定で、児童たちも水やりなど目が離せない日々が続きました。

10月1日(水)、本店にて来年度入組予定の内定者12名の内定式を行いました。田中組合長は、「ＪＡを取り巻く環境の変化の中で、職員一人一人が主体となる変革が欠かせない。成長と新たな価値の創造をできるよう、皆さんには一歩ずつ歩み進めてもらいたい」と呼びかけました。内定式の後は、日本農業新聞の担当者を招き、新聞の読み方や紙面構成などを説明。継続的に読むこと、社会人としての基礎知識を今から蓄えておくことの重要性を学びました。内定者達には入組までの期間、日本農業新聞の定期購読とそれに関する課題が与えられています。



10月2日(木)、直売所「おいで〜菜」平野店に、大阪教育大学附属平野小学校の４年生3名が来店しました。同校では、地域の様々な大人たちとの交流を通して、「社会や人を支えよう」と考えられる人に育てたいと、平野区の企業などでの職場体験・体験学習を行っています。今回の来店は、直売所での職場体験の依頼とインタビューが目的です。大西秀次店長にしっかりと挨拶をし、職場体験の承諾を得た児童たちは、直売所の仕事への取り組み方などについて店長にインタビュー。その後、職場体験での仕事内容や、準備物・注意点などの説明を受けました。

職場体験・体験学習は、10月6日・12月8日の2日間。体験を通して都市農業や食の大切さについて学びました。

11月6日(木)・7日(金)の2日間にわたり、令和7年産ヒノヒカリ新米の検査を営農促進センターにて実施しました。検査を行うのは、農産物検査員資格を持つＪＡ職員で、「農産物検査員」と刺繍された紺色の帽子を被ります。まずは重量計測行った後、刺子(さす)という器具を用いて米を抜き取り、その色や粒・水分量などを検査。更に、精米をした際の品質や胴割れなどを元に等級を判断します。各支店の担当者や本店職員などもサポートし、今年度は866本(1袋30kg)の検査を実施しました。

検査されたお米はＪＡに買い取られ、精米や玄米の形で、各支店や「直売所おいで〜菜」などで販売されています。

場所	参加人数	田植	稲刈	場所	参加人数	田植	稲刈
大阪市立 高殿南小学校	38人	6月2日	10月8日	大阪市立 大成小学校	26人	6月17日	—
大阪市立 長吉南小学校	41人	6月2日	10月17日	大阪市立 粉浜小学校	63人	6月20日	—
大阪市立 大宮小学校	89人	6月3日	10月7日	大阪市立 清明丘南小学校	46人	6月20日	10月21日
大阪市立 鶴見小学校	54人	6月3日	—	大阪教育大学附属平野小学校	102人	6月24日	10月6日
大阪市立 平野小学校	98人	6月5日	—	大阪市立 北田辺小学校	61人	6月24日	—
大阪市立 長原小学校	23人	6月5日	10月14日	大阪市立 清明丘小学校	108人	6月27日	—
中津保育園 (バケツ稲)	18人	6月12日	—	大阪府立 生野聴覚支援学校	16人	6月27日	10月27日
大阪市立 長吉東小学校	46人	6月12日	10月7日	英明幼稚園遠里小野 (プランター稲)	22人	6月30日	—
大阪市立 平林小学校	27人	6月13日	—	大阪市立 三軒家西小学校 (バケツ稲)	31人	6月30日	—
大阪市立 鷹合小学校	69人	6月17日	10月29日	合計 ◆ 田植／19校 978名 ◆ 稲刈り／9校 470名			

災害を学び、日本近代化を支えた旧居留地を歩く 第23回大阪まちなかハイキング



全国的にも珍しい「アーチ型水門」という構造の安治川水門の模型で、水門が閉まる過程を学ぶ参加者達。

10月23日(木)に『第23回大阪まちなかハイキング』を実施し、21名が参加しました。今回は「災害を学び、日本近代化を支えた旧居留地を歩く」と題し、大阪市西区の津波・高潮ステーションや旧川口居留地をめぐる予定です。

青木善雄街歩きガイド案内の元、大阪メトロ阿波座駅を出発した参加者達が最初に訪ねたのは「津波・高潮ステーション」。



大阪を襲った3大台風による高潮被害の資料を展示する高潮被害トンネル。



水害の際に水防団が開閉する防潮扉のハンドルを回して開閉を体験。



川口基督教会を見学。

旧川口居留地の散策では、明治時代に創設された川口基督教会を見学。教会の司祭から教会の成り立ちや、川口居留地の歴史などを教わりました。大阪開港の記念碑なども見て回り、日本近代化を支えた川口という土地について学びました。

栽培課程を総合評価 第33回立毛品評会



住吉区内の圃場をチェックする審査員たち。もうじき収穫を迎える金時人参や田辺大根が順調に育っていました。

11月4日(火)、JA大阪市技術部会主催の『第33回立毛品評会』が開催されました。立毛品評会は、収穫した作物の品質を競う一般的な品評会とは違い、栽培されている花きや野菜など作物の品質や状態の他、圃場の管理や病害虫防除などを総合的に審査します。栽培技術の向上や品質改善を目的とし、例年11月頃に行われています。出品の対象者はJA大阪市の技術部会会員のみで、技術部会支部長・大阪府中部農と緑の総合事務所職員などが審査員となります。

第33回立毛品評会 入賞者一覧 (店舗順・敬称略)

組合長賞

平野支店 種谷秀三(コマツナ)
住吉支店 辻川穂高(ピオラ)
住吉支店 西村友宏(イチゴ)
東淀川支店 村上圭子(キャベツ)

会長賞

翼支店 天野康英(安納芋)
平野支店 佐々木光彦(ホウレンソウ)
住吉支店 濱田孝(シロナ)
長吉支店 菰田昌宏(パンジー)

優秀賞

翼支店 中西弘樹(ミズナ)
平野支店 日下恒春(ダイコン)
住吉支店 越智正和(ピオラ)
住吉支店 田中雅己(田辺大根)
住之江支店 吉田美智雄(ベニアズマ)
長吉支店 石田祐也(ホウレンソウ)
東淀川支店 上田秀樹(ダイコン)

優良賞

東住吉支店 西野孝仁(シユンギク)
住吉支店 岡田修(コマツナ)
住吉支店 金田恵典(ハボタン)
住吉支店 松本隆(フロッコリー)
長吉支店 吉内明春(ミズナ)

努力賞

住吉支店 樹富加津(パンジー)
住吉支店 椋本順一(ダイコン)
長吉支店 芝本等(キャベツ)

令和7年度 上半期部門表彰



10月28日(火)の第6回理事会で、令和7年度上半期優績渉外・店舗窓口表彰を行いました。この表彰は、金融部門の重点科目である貯金・年金・融資の3項目を対象に、令和7年4月から6月の第1期、7月から9月の第2期の実績をもとに採点され、それらの合計点により順位を競うものです。

- ◆年金渉外部門◆
 - 第1位 西達也(東淀川支店)
 - 第2位 松井雅志(加美支店)
 - 第3位 福森郷(翼支店)
- ◆年金窓口部門◆
 - 第1位 住吉支店
 - 第2位 東淀川支店
 - 第3位 長吉支店
- ◆貯金渉外部門◆
 - 第1位 西達也(東淀川支店)
 - 第2位 福森郷(翼支店)
- ◆融資渉外部門◆
 - 第1位 中井大貴(翼支店)
 - 第2位 長友海斗(住吉支店)

管轄内受賞者紹介 令和7年度の叙勲

11月3日付で発令された令和7年秋の叙勲、及び令和7年秋の褒章について、JA大阪市内の受賞者を紹介いたします。(ご本人様の承諾を得た方のみ掲載)

★瑞宝単光章 ★水防功労表彰

水谷平氏(東淀川支店管内)

現在も淀川右岸水防事務組合水防団西淀川第13水防区分団長を務められており、長年にわたる水防団員としての功績を称えるの叙勲です。

健康増進と組合員の交流を JA大阪市ゴルフ大会



文野専務から優勝トロフィーを受け取る橋詰さん(写真左)。副賞にはキャディバッグが贈られました。



第11回JA大阪市ゴルフ大会 入賞者一覧 (敬称略)

- 優勝 茨田支店 橋詰英尚
- 第2位 茨田支店 出羽喜代司
- 第3位 茨田支店 田口雅之
- ベストグロス賞 住吉支店 藤本洋二
- レディストッパ賞 東淀川支店 辻井悦子
- 当日賞 平野支店 合羽秀雄
- その他順位賞等 14名



11月7日(金)、堺市南区の天野山カントリークラブで『第11回JA大阪市ゴルフ大会』を開催し、今回は60名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、参加者たちはのびのびとプレーを楽しみことができました。優勝した橋詰英尚さんを筆頭に、上位3位までを茨田支店の皆さんが入賞。その結果に茨田支店はもちろん、他の参加者からも健闘を称えられました。

広報に届いた写真をご紹介
フォトクリップ

JA大阪市 組織活動

組織活動には、「技術部会」など農家を中心とした組織の他「女性会」「年金友の会」などがあり、多くの組合員さんが様々な立場で活動しています。



10月9日(木) 参加者15名
住之江支部
日帰り旅行
(兵庫県淡路島・須磨)
女性会 住之江支部 (鈴木 久子支部長)



10月15日(水) 参加者23名
平野支部
日帰り旅行 (兵庫県丹波・黒枝豆狩り)
女性会 平野支部 (小沢 美津子支部長)



10月22日(水) 参加者27名
巽支部
お正月飾り講習会
(手乗り獅子舞)
女性会 巽支部 (宮脇 玲子支部長)



10月30日(木) 参加者43名
茨田支部
日帰り旅行
(京都府嵐山方面)
女性会 茨田支部 (西尾 眞喜子支部長)



11月4日(火)・5日(水) 参加者20名
加美支部
一泊旅行
(長野県昼神温泉)
女性会 加美支部 (菅生 典子支部長)



9月12日(金) 参加者14名
東淀川支部
日帰り視察研修
(滋賀県野村農園)
技術部会 東淀川支部 (上田 秀樹 支部長)



10月6日(月) 参加者26名
東住吉支部
日帰り旅行
(京都府八咫温泉)
女性会 東住吉支部 (山野 寿子支部長)



10月7日(火)・8日(水) 参加者26名
長吉支部
一泊旅行
(鳥取県はい温泉)
女性会 長吉支部 (樽谷 鈴子支部長)



9月18日(木)・10月9日(木) 参加者17名
東住吉支部
手芸講習会
(水引を使ったポチ袋)
女性会 東住吉支部 (山野 寿子支部長)



親子で農業体験

秋の収穫に大歓声
しっかりと稲を掴まないと上手く刈れません。太い株は小さな子どもの手には余るので、保護者のサポートは必須です。

今回は、サツマイモ掘りや6月の第1回に田植えした稲の刈り取り、キャベツやダイコンの収穫です。子ども達は、保護者やJA職員のサポートを受けながら、慣れない鎌やスコップを使い、真剣な面持ちで農作物や土に触れています。収穫には力があるので、最初は思うようにできない子どももいましたが、大きなサツマイモを掘り出したり、何度も力を入れてやっとダイコンを引き抜いたり、あちこちで子ども達の歓声が響いていました。



稲刈り後の稲殻を触る子供たち。この稲殻は営農促進センターで加工され、稲殻堆肥となります。

11月8日(土)、営農促進センターにて、食農教育応援事業イベント『親子で農業体験』の令和7年度第2回を開催し、JA大阪市内の親子11組31人が参加しました。このイベントは、農作物に触れて農業に愛着を持ち、都市農業について親子で考える機会になればと、年2回のシリーズで開催しています。

最後に、営農促進センターにある

米の乾燥機や米の定温倉庫などを見学し、収穫した稲が乾燥・精米される工程を学びました。

収穫した野菜だけでなく、アンケートに答えた方には新米(ヒノヒカリ)のプレゼントもあり、大荷物に。帰りには重い野菜を抱えながらも、皆さん笑顔で家路につきました。

イタリア野菜料理教室



鮮やかな赤色が特徴のビーツで
ビーツの下処理の際の煮汁をボルシチに投入。ビーツの赤い水溶性色素や栄養が豊富に含まれているので、有効活用です。

ボルシチ



トマトベースの優しい味わいです。サワークリームで味を変えながら食べると、二度楽しめます。

シェフが手掛けたフォカッチャはモチモチ食感で、家でも作ってみると皆さんに好評でした。

四天王寺大学の学生がレシピアイデア発表会で考案したレシピに、市橋氏が手を加えたものです。



農業講座 第11期受講生募集のお知らせ

年8回シリーズ

これから本格的に農業に取り組もうと考えておられる農業後継者等の方々を対象に、野菜栽培などの基礎知識や病害虫についての講習会を開講。

対 象 JA大阪市の農家組合員とその家族
(農業後継者) ※貸農園利用者は対象外

開催日程 2026年4月～2027年2月
全8回予定 (13:30～)

開催場所 ●JA大阪市本店ホール
(大阪市平野区加美鞍作2-2-1)
●営農促進センター 2階会議室
(大阪市平野区瓜破東6-3-64)

講 師 園芸家 中道徹三郎氏
元大阪府農と緑の総合事務所 農の普及課技師

受講料 3,000円(税込) ※令和7年度参考価格
(テキスト代・講習に伴う諸費用を含む)

募集人数 15名程度 ※応募者多数の場合は抽選

募集期間 2026年 3月2日(月)～31日(火)

《お問合せ・お申し込み》ご利用の各支店
※募集要項は作成時点の予定のため、変更される可能性があります。

農業用廃棄ビニール ・ポリ等処理のお知らせ

持込期間 2026年 3月下旬予定

持込場所 営農促進センター

対象廃棄物 農業用被覆資材、肥料袋、畔波シート、
農ポリ、育苗箱等

利用方法

- ①各支店・営農促進センターで【廃ビ回収袋】を購入し、
その際にお渡しする『申込書』と『委任状』に必要事項
を記入してください。
 - ②廃棄資材を【廃ビ回収袋】に入れて営農促進センター
へ持ち込み、ご記入いただいた『申込書』『委任状』も
一緒にご提出ください。
- 廃ビ回収袋の購入時に詳細をご案内します。

おいしく食べて美しく

栄養士・ダイエットコーチ ●吉田理江

食べ物で冷え性対策

日に日に寒さが厳しくなってくるこの頃は、冷えに悩む方にとってはつらい時期ですね。今回は、冷え性対策にお勧めの食べ物を三つお伝えします。

■ ショウガ

ショウガの辛味成分ジンゲロールには、血管を拡張させて血行を良くする働きがあるため、冷え性対策にお勧めの食材です。ジンゲロールは、加熱するとショウガオールに変化します。ショウガオールは胃腸を刺激し、内臓の働きを活発にするため、生で食べるより加熱して食べると体の中から温まるでしょう。汁物、炒め物に加えるとおいしく食べながら冷え性対策ができます。

■ カボチャ

カボチャに含まれるビタミンEには、末梢(まっしょう)血

管を拡張させて血行を良くする働きがあります。血行不良による冷え性や肩凝り、頭痛などの改善効果も期待できる栄養素です。ビタミンEは、強い抗酸化作用や抗炎症作用があるため、美しい肌をつくりたい人は積極的に食べると良いでしょう。料理が苦手な方は、冷凍カボチャを電子レンジで加熱し、マヨネーズや麺つゆであえると手軽に食べられます。

■ 長ネギ

長ネギの白い部分に多く含まれている硫化アリル(アリシン)は独特の香りや辛味のもととなる成分です。体温を高めて血行を促進させる働きがあります。体温が下がると免疫機能が低下し、風邪、インフルエンザなどの感染症にかかりやすくなるので、感染症対策にもお勧めです。斜めに薄切りにした長ネギを電子レンジで加熱し、ごま油、鶏がらスープのもとであえるとおいしく食べられます。

生活習慣の見直しとバランスの良い食生活で、冬の時期を乗り切しましょう。



10月19日(日)
東住吉支店
2025東住吉区民
フェスティバル
(長居公園自由広場)



10月25日(土)
本店、加美・平野・長吉支店
第50回ひらの区民まつり
(出戸池グラウンド、平野
区民センター、長吉公園)



10月25日(土)
住吉支店
第51回すみよし
区民まつり
(沢之町公園、住吉区役所)



11月6日(木)
東淀川支店
大阪市立東井高野小学校
1年生がサツマイモ掘り
(井田一裕氏 圃場)



児童からのメッセージ冊子。
メッセージは37枚綴られています。



11月10日(月)
参加者23名
茨田支部
視察研修
(滋賀県奥村農園)

技術部会 茨田支部(綿世 良一 支部長)

一支店一地域貢献活動

JA大阪市では「一支店一地域貢献活動」と題した地域に密着した活動を、各支店毎に行っています。技術部会・女性会と協力した各イベントでの野菜即売会や地域の子どもたちが土に触れるミニイベントの実施など、「農」を通した様々な活動です。



9月25日(木)
巽支店
園児たちが園庭で
野菜苗の植え付け
(白菊幼稚園)



10月4日(土)
加美支店
第2回かみくら
マルシェ(菅原神社)



10月5日(日)
茨田支店
第51回鶴見区民まつり
(花博記念公園)

JA 大阪市の事業や施設を見学・体験して ご意見ご要望をお聞かせください

応募
条件

- JA大阪市の准組合員の方(年齢・性別不問)
- 下記日程の活動に5回とも参加できる方

待遇

- 各回、クオ・カード2,000円分の謝礼があります
- アンケートは活動内でご記入いただき、持ち帰りはありません
(一部、事前にアンケートをお送りする場合があります)
- 集合場所まで公共交通機関をご利用の場合は、実費をお支払いいたします

参加謝礼
あり

	日時 13時から3時間程度	集合/会場 (本店集合)マイクロバス移動	活動内容
第1回	2026年 5月12日(火)	平野支店 直売所「おいで〜菜」	・JA大阪市の事業内容説明 ・直売所見学 ・アンケート記入
第2回	2026年 6月23日(火)	(本店 集合) 営農促進センター	・営農促進センターにて「田植え体験」 ・アンケート記入
第3回	2026年 9月11日(金)	(本店 集合) 貸農園	・貸農園の見学 ・受託作業の説明 ・アンケート記入 ・座談会
第4回	2026年 10月29日(木)	(本店 集合) 営農促進センター	・営農促進センターにて「稲刈り体験」 「米試食会」「センター内施設見学」 ・アンケート記入
第5回	2027年 2月12日(金)	本店	・ご意見ご要望改善点等報告会 ・アンケート記入 ・座談会

【応募方法】

ホームページ ◆ホーム【新着・重要なお知らせ】の【キャンペーン・イベント】もしくは、ホーム中段にある
バナーから「准組合員モニター募集」をクリック。申込フォームに必要事項を入力して送信

応募用紙 ◆応募用紙に必要事項を記入のうえ、JA大阪市支店に持参
※応募用紙は支店に設置。またはJA大阪市HPよりダウンロードしてください。

はがき ◆下記の必要事項を記入のうえ、下記宛先に郵送
〒547-0004 大阪市平野区加美鞍作2丁目2-1 JA大阪市本店組織活性対策課

メール ◆下記の必要事項を記入のうえ、右記アドレスに送信 r-soshik@win.jaosk.jp

=必要事項= 「准組合員モニター希望」と明記(メールの場合は件名に)
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦利用店舗

【応募締切】2026年 2月27日(金)

【募集人数】20名程度 応募者多数の場合は抽選 ※モニター決定の通知は、3月初旬に郵送にてご連絡します。

【お問合せ】JA大阪市本店 企画管理部 組織活性対策課
TEL.06-6793-8701(代表)



旬鮮倶楽部

JAのこだわり
セレクションカタログ お申込
受付中

全国の旬のおいしさを
毎月1回・合計12回
お届けします。

皆様に存分にご満足していただける
旬の品々をご用意いたしました。
旬の味覚が満喫できる月別商品や
贈り物に適した歳時商品、
年間を通じて味わえる通年商品まで、
ご希望に合わせてお選びいただけます。



果物・生鮮品・加工品(お肉・お魚・
惣菜・麺類・デザートなど)を多数掲
載しています。

カタログ・申込書は各支店にご用意



商品申込締切 2026年1月30日(金)

カタログ「旬鮮倶楽部」に掲載商品の中から、
毎月1品以上、年間一括でお申し込みください。
2,970円〜10,930円(送料・税込)の商品を取り揃えています。

商品お届け期間 2026年4月より2027年3月まで
毎月、申込商品を宅急便にて産地(加工センター)よりお届け。
《お申込み・詳細お問合せ》お近くの各支店まで

第229回 新春初笑い! ひらの寄席

個性豊かな5人の落語会

開催日時

2026年1月15日(木)
13:30〜(開場13:00)

定員 100名 料金 1,100円



桂 米舞
桂 紋四郎
桂 春若
笑福亭 たま
桂 米左
(出演順)

シルクロード第一人者 山田勝久先生講演会

古代日本に於ける渡来人の活躍。
倭国と朝鮮半島の友好交流の歴史を語る。

開催日時 2026年1月25日(日) 定員 100名
13:30〜(開場13:00) 料金 1,100円

歴史講座 豊臣秀長(全7回) 1回のみ受講も可能

天下を支えた名参謀 豊臣秀長

〜知られざる兄弟の絆と大和の夢〜

内容と開催日時 2026年1月24日(土)〜3月27日(金)

各回13:30〜15:00

1月24日(土) 羽柴きょうだいと戦国のきょうだい
1月30日(金) 秀長と大和郡山城下町
2月 6日(金) 豊臣摂関家と羽柴御三家
2月13日(金) 秀長の和歌山支配
2月20日(金) 秀長と諸大名
3月13日(金) 秀長の家臣団
3月27日(金) 豊臣秀長の築城―大和郡山城と和歌山城―

定員 料金 ◆前売《全7回》6,600円《1回》1,100円
各回100名 ◆当日《全7回》7,700円《1回》1,320円



《主催・開催場所》公益財団法人 平野区画整理記念会館 申込方法 会館窓口・チケットぴあ
大阪市東住吉区中野2-7-16 TEL.06-6702-0513 FAX.06-6702-0519 https://kinen100.wixsite.com/kinen



JA大阪市「地域と歩もう 未来に向けて 次代につなごう 協同の力」

本 店 ☎06-6793-8701 茨田支店 ☎06-6912-1000
箕 支 店 ☎06-6758-0521 東淀川支店 ☎06-6328-4567
加 美 支 店 ☎06-6791-0546 本店資産管理相談課
平 野 支 店 ☎06-6702-0852 (組合員相談センター)
東住吉支店 ☎06-6701-7500 ☎06-6791-3901
住吉支店 ☎06-6691-0293 営 農 促 進 セ ン タ ー
住之江支店 ☎06-6681-4174 ☎06-6700-6111
長吉支店 ☎06-6709-2255 直売所おいで〜菜平野店
☎06-6702-7739

(令和7年10月末現在) ◆貯金残高 3,065億7,205万円
◆組合員数 ◆貸出金残高 789億0,292万円
正組合員 954名 ◆長期共済保有高 5,487億3,017万円
准組合員 19,013名 ◆年金共済保有高 94億1,360万円
◆職員数 226名 ◆購買品供給高 1億0,472万円

JA大阪市 ホームページアドレス
https://www.ja-osakashi.or.jp/



本誌は、府内及び全国の一部JA(系統含む)、府内及び全国の主要図書館、関係団体、JA大阪支店において配布。また、JAグループ内で実施される広報誌コンクールへの応募も行っています。

「農」の営みを通して JA 大阪市を知り
ご意見やアイデアをください！



JA 大阪市の事業や施設の見学&体験 准組合員モニター 20名募集中!

令和 8 年度
第 6 期

2026 年 2027 年
5 月～2 月
全 5 回



- JA大阪市准組合員(年齢・性別不問)
- 全日程に参加できる方(全5回)

2026年
【応募期間】 2月27日(金)まで

【応募方法】 応募用紙の店舗持参・はがき・メール・
ホームページの申込フォームから

JAでは、正組合員の皆さんは総代会等でJAの運営に関与できる一方、准組合員の皆さんにはその機会がありませんでした。そこでJA大阪市では、准組合員を「正組合員と共に地域農業や地域経済の発展を支えるパートナー」と位置づけ、令和3年度から『准組合員モニター制度』を開始。皆様の貴重なご意見を今後のJA運営に活かしていきたいと考えております。

農業体験や
新米の試食もできます！
是非ご応募ください！



ご参加いただいた皆様に
ご参加各回（5回）

クオ・カード 2,000円分
プレゼント！



【お問合せ】 JA大阪市本店 企画管理部 組織活性対策課 TEL.06-6793-8701(代表)

日程・応募方法など詳しくは裏面をご覧ください